

## 当医療機関をご利用いただく患者の皆様へ

当医療機関では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	外来がん薬物療法における双方向トレーシングレポートとPBPMを活用した地域連携の評価研究
研究責任者	薬剤部 医薬品情報部門長 武田智子
本研究の目的	京都府南丹医療圏において病院と薬局の双方向トレーシングレポートを用いた有害事象重症化の回避、及びプロトコールに基づくPBPMによる疑義照会の業務手順削減のための新しいシステムを構築し、その有用性を評価します。
調査データ 該当期間	2017年9月～2019年8月末までの情報を対象とする。 (※研究全体の実施予定期間ではなく、研究として収集する調査データの期間です)
研究の方法 (使用する試料等)	○対象となる方 当医療機関において、2017年9月～2019年8月末までの期間に注射抗がん薬の投与をうけた患者。 ○利用する情報 患者背景：性別、年齢、体表面積、レジメン、診断名。 症状情報：有害事象の種類、grade、薬学的介入の内容。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	試料/情報は個人が特定できないように匿名化した上で、京都薬科大学（研究責任者：中村 暢彦）へ提供する。本研究のために入力した電子媒体には、外部から遮断されたコンピュータの外付けハードディスクあるいはUSBメモリーで管理、鍵のかかる保管庫に保管する。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。本研究に要する費用は、京都薬科大学の研究費で賄われます。
お問い合わせ先	電話：0771-42-2510 (代) 担当者：薬剤部 武田智子